

2009 年度末考査 世界史B 問題用紙

2010.3.9 実施

I、以下の文を読んで、下記の設問に答えよ。

フランス革命後半の混乱の中で力を伸ばしてきたナポレオンは、1799年〔 1 〕18日のクーデターで権力を奪い独裁者となった。彼は ①武力でヨーロッパ諸国を屈伏させるなど対外関係を安定させる一方、国内の政治、経済の安定などにも尽力、こうした実績をもとに 1804 年皇帝に就任した。

1805 年再び戦争がはじまった。ナポレオンは〔 2 〕海戦ではイギリスに敗れたものの、陸上では大陸諸国を圧倒、1806 年には ②大陸封鎖令をだした。こうしたナポレオンの支配は各国の人々の反発をひきおこした。彼の没落の出発点となった〔 3 〕遠征もこの命令に逆らった国を屈伏させる目的からであった。

ナポレオンが遠征に失敗すると、諸国民はいっせいに解放戦争に立ち上がり、ナポレオンをやぶり、1814 年にはパリを占領しナポレオンを〔 4 〕島へながした。ナポレオンは 1815 年いったん復活したものの、〔 5 〕の戦いでやぶれ、大西洋上の孤島へ流され、この地で死亡した。

ナポレオン戦争は、ヨーロッパ各地に (a)自由主義や(b)ナショナリズムの潮流をひきおこした。こうした風潮をおさえこむという(c)保守主義的な意図をもって開催されたのがウィーン会議である。この会議はフランス代表〔 6 〕がとなえた (d)正統主義を理念として採用した。この会議によって成立したのがウィーン体制であり、それを支えたのがこの会議で成立した〔 7 〕同盟や③四国同盟である。

ウィーン体制の下、④自由主義やナショナリズムの立場に立つ運動はつぎつぎ弾圧された。しかし大西洋を隔てた⑤ラテンアメリカでは独立運動がやまず⑥アメリカ合衆国やイギリスの支援もあってこの地に多くの独立国が生まれた。

またギリシアでも独立運動が発生、バイロンら⑦ロマン主義者の働きかけやウィーン体制側の足並みが乱れもあり、独立を実現させた。さらに、〔 8 〕年には⑧フランスで七月革命が発生、⑨ヨーロッパ諸国に衝撃を与えた。

ウィーン体制を崩壊させたのは〔 9 〕年、⑩フランス二月革命をきっかけに、⑪ヨーロッパ各地で発生した諸革命である。ウィーン体制の指導者であったオーストリア首相の〔 10 〕が失脚、ドイツ統一を検討するために〔 11 〕国民議会も開催された。しかしこの議会は、⑫大ドイツ主義と小ドイツ主義の対立もあって不調に終わった。分裂国家であったイタリアや⑬ドイツが統一を実現するまでには、まだ 10 年以上の年月がかかることになる。

設問1、文中の空欄〔1〕～〔 〕に入れるべき適語を語群から選び記号で記せ。ただし年号は自分で考え記すこと。

(ア)セントヘレナ (イ)メッテルニヒ (ウ)エルバ (エ)トラファルガー (オ)タレーラン (カ)ワーテルロー
(キ)フランクフルト (ク)(ケ)(コ)神聖 (サ)ロシア

設問2、文中の下線部①～ について

①、下線部①の時期(1799～1804)にナポレオンが行った政策はどれか。その記号をあるだけ選べ。

- (ア)イギリスとの間にテルミドルの和約を結び、休戦を実現した。
- (イ)フランス銀行を設立し、紙幣を大量に発行するインフレ政策で都市民衆の不満をやわらげることができた。
- (ウ)契約の自由、私有財産制の不可侵などをさだめた民法を編纂した。
- (エ)ローマ教皇との関係を改善するため宗教和約を締結、国内の王党派の反抗は沈静した。
- (オ)エジプト遠征を実施、イギリス軍に打撃を与えた。

②、大陸封鎖令の説明として不適当なものはどれか。その記号を1つ選べ。

- (ア)イギリスに打撃を与える目的でだされた。
- (イ)この政策はフランスの産業育成の目的をもっていた。
- (ウ)イギリスは大陸諸国間の貿易を妨害する手段をとったため、大陸諸国は大きな打撃をうけた。
- (エ)イギリス経済は大陸との貿易ができなくなったため、破滅的打撃を受けた。

③下の国のうち、四国同盟に参加しなかった国を2つ選び、記号で記せ。

(ア)アメリカ合衆国 (イ)イギリス (ウ)ロシア (エ)プロイセン (オ)オーストリア (カ)フランス

ナポレオン戦争下のベルリンにおいて「ドイツ国民に告ぐ」という連続講演会を開催しドイツ=ナショナリズムを鼓舞したドイツ観念論哲学者の名をいえ。

④1817年大学生たちによってすすめられたが、ウィーン体制側によって鎮圧されたナショナリズム運動の名をいえ。

⑤(1)「黒いジャコバン」と呼ばれた黒人指導者の下でラテンアメリカ最初の独立国となったカリブ海にある国家を選び、記号で記せ。

(ア)チリ (イ)メキシコ (ウ)ジャマイカ (エ)キューバ (オ)カナダ (カ)ハイティ

(2)ラテンアメリカの独立の中心となったのは、クリオーリョとよばれる人々であった。その人たちを説明した文を選び、記号でこたえよ。

(ア)スペイン本国からわたってきた白人 (イ)植民地生まれの白人 (ウ)白人と先住民(インディオ)との混血
(エ)白人と黒人の混血 (オ)黒人

(3)この時期のラテンアメリカ独立の指導者として不適当な人物を選び、記号で記せ。

(ア)トゥサン＝ルヴェルチュール (イ)イダルゴ (ウ)シモン＝ボリバル (エ)ネルソン (オ)サン＝マルティン

⑥ラテンアメリカへのウィーン体制側の介入に対し、アメリカ合衆国大統領が出した文書の名前をいえ。

⑦ロマン主義について記した以下の文で誤りを含むものを選び。

(ア)理性を重視し、人間の感情や意志はおさえるべきものとされた。
(イ)ウィーン体制での抑圧の高まりとナショナリズムの台頭を背景にして生まれてきた。
(ウ)歴史を美化する伝統主義の方向と共に人間性の解放という面をもっていた。
(エ)代表的な作家にドイツのハイネ、フランスのユーゴー、作曲家ではショパンなどがある。

⑧七月革命以前のフランスの政治について、ただし説明した文を1つ選び、記号でこたえよ。

(ア)ブルボン朝が復活し、フランス革命以前の絶対主義的な政治が復活していた。
(イ)ルイ＝フィリップのもとに、銀行家や鉄道家といった大資本家の立場に立った政治が進められた。
(ウ)議会が開設された立憲的な政治が行われていたが、シャルル 10 世は貴族らの勢力復活をすすめるようとした。
(エ)ナポレオン以前の総裁政府が復活し、有産者中心の政治が進められた。
(オ)自由主義者が、労働者らの支持も得ながら政権を掌握していた。

⑨フランス七月革命の影響とはいえない内容を1つ選び、記号で記せ。

(ア)イギリスの第一次選挙法改正 (イ)ポーランドでの独立運動の発生 (ウ)ドイツ連邦の成立
(エ)イタリアでのカルボナリ運動の展開 (オ)ベルギーの独立

⑩フランス二月革命とその後の動きにかかわる次の文を古い順に並べ、その記号を記せ。

A.大統領選挙でルイ＝ナポレオンが当選した。
B.労働者たちが反乱を起こし、政府に鎮圧された。
C.銀行家などにささえられた国王はフランス民衆の蜂起の前に失脚した。
D.ルイ＝ブランらの手によって社会主義的な政策がすすめられた

⑪この年、発生した出来事でないものを1つ選び、記号で記せ

(ア)マルクスとエンゲルスが『共産党宣言』を発表した
(イ)イギリスでチャーチスト運動が最高潮に達した。
(ウ)ハンガリーやベーメンなどでオーストリアからの自治をめざす運動が高揚した。
(エ)イタリア各地でイタリア統一をめざす運動が発生した。
(オ)ロシアで自由主義を求めるデカブリストの乱が発生した。

⑫この議会では大ドイツ主義と小ドイツ主義が対立した。大ドイツ主義と関係の深いものを1つ選べ。

(ア)他の民族を含まない、ドイツ民族だけのドイツを作る。
(イ)プロイセンを中心にしてドイツを統一する。
(ウ)カトリック勢力に多くの支持者をもっていた。
(エ)この議会の結論は、この主義の立場に立ったものであった。
(オ)実際のドイツ統一は、この立場で実現した。

⑬ドイツでは、これ以前の 1830 年代に経済統一がすすめられていた。このことについて記した以下の文で誤りを含む文を1つ選び、記号で答えよ。

(ア)オーストリアをのぞくすべてのドイツの領邦が加盟する組織が結成された。
(イ)イギリスなど先進国の経済的脅威からドイツを守りたいとのリストなど経済学者らの動きが背景にあった。
(ウ)多くのドイツ内の領邦の間で関税が廃止された。
(エ)これ以降、ドイツ内部での鉄道網が整備され、通貨の統一などもすすんだ。
(オ)経済的統一がすすんだにもかかわらずドイツ内での流通や人間の移動は大きな変化がなかったため、政治的統一の必要がいっそう叫ばれるようになった。

設問3、次の事例や説明は文中の下線の(a)自由主義、(b)ナショナリズム(民族主義)、(c)保守主義、(d)正統主義、のいずれにもっとも関係が深いか、分類して解答用紙の表中に記号を記せ。ただし答えは一つとは限らない。

(ア)ナポレオン戦争中、哲学者フィヒテはベルリンで「ドイツ国民に訴う」という連続講演会を開いた。
(イ)ポーランドでは、ロシアからの独立をめざす運動が起こった。
(ウ)ナントの勅令でアンリ四世はユグノーの信仰の自由を承認した。
(エ)フランス革命以前の国際秩序こそが本来の世界のあり方である。
(オ)国王や貴族の身分や権威は伝統に基づくものであり、正当なものである。
(カ)経済発展に障害となる関税を廃止したり、ギルドを廃止することが経済発展につながる。

Ⅱ、文中の[]にいれるべき適語を記せ。ただし語群に適語があるときはそれをもちいよ。
また下線部についての設問に答えよ。

産業革命とは[1]の使用をきっかけによって発生した生産技術における変化、およびそれによって引き起こされた社会経済上の大変革をいい、[2]世紀後半のイギリスで発生した。これ以前から、イギリスでは農村で手工業が発展し資金が集中するとともに技術的な知識が蓄積されていた。また海外進出、とくにアフリカとアメリカを結ぶ[3]貿易はぼう大な収益をイギリスに与えた。さらに、①農村から大量の労働力が供給されたことも産業革命の発展に大きな意味をもっていた。

②産業革命は[4]工業からはじまった。さらに[5]は蒸気機関を改良、[6]は蒸気機関車の発明した。こうして産業革命は機械制大工業を成立させ、③資本主義社会を確立させ、④ひとびとの生活スタイルも大きく変えた。このなかで⑤手工業などは衰退し、人々は⑥資本家階級と労働者階級の二大階級へ分かれていき、⑦19世紀の前半のイギリスにみられるように政治も資本家にとって都合のよいものへと変化していった。他方、⑧労働者階級は厳しい状態に置かれ、労働運動もしだいに発生するようになった。⑨物質的に豊かな社会は人々を幸福にする社会とは必ずしも言えないことが明らかになっていった。このような社会の矛盾の高まりの中、⑩社会主義をめざす運動も生まれた。

産業革命の結果、イギリスは[7]とよばれるようになり、⑪他のヨーロッパ諸国はイギリス商品の流入と対抗しながら、産業革命をすすめていかなければならなかった。

産業革命の結果、イギリスなど先進工業国は大量の[8]を売りさばく場を必要とし、また[9]を大量にかつ安く、安定的に手に入れる場を必要としようとした。そしてアジアやアフリカがそうした場として位置づけられていった。中国や日本は軍事的圧力によって[10]が強要された。さらにインドなど多くの地域は[11]化とされた。インドでは世界最大の生産高を誇っていた[12]工業が壊滅し、先進国が必要とする特定の産物をつくらされる[13]農業が拡大、その経済は世界市場に従属化させられた。こうして先進工業国と発展途上国の間の格差が拡大、⑫現在の南北問題の基礎がつくられた。

< 設問 >

①イギリスで産業革命が成立した背景には、農村から安価で大量の労働力が供給されたことにある。その過程について農業革命にもふれながら説明せよ。(公開問題)

②産業革命の進展について記した以下の文について誤りを含むものを選び記号で記せ。

- (ア) ジョン=ケイが発明した「飛びひ」は綿布の生産高を飛躍的にのばし、綿糸の需要をたかめた。
(イ) ハーグリーブスの発明した多軸紡績機は紡績業の機械化を進めるきっかけとなった。
(ウ) 木綿工業でもちいられた技術は手工業者の抵抗によって次の世紀になるまで普及しなかった。
(エ) 動力源や工業原料として石炭の重要性がたかまるなど鉱業の発展も見られた。
(オ) 鉄道が普及するまでは大量輸送のために多くの運河が開削された。

③資本主義について記した以下の文中の空欄にいれるべき適語を記述欄に記せ。

< (ア) >を所有する資本家が、< (イ) >と引換えに労働者の< (ウ) >を購入し、< (エ) >を目的として商品生産を行う経済システム。

④産業革命は人々の生活スタイルをどのように変化させた。例をあげよ。(その際、それ以前がどうであったのかについてもふれること。)

⑤没落させられようとした手工業者たちは、工業の機械化に対しどのような対応をしたのか、記せ。

⑥(1)イギリスの産業資本家の立場を示したものが自由主義経済学である。この学問の考え方を1つ選べ

- (ア) 経済活動を活発化するためには、保護関税や国家の産業育成策などが大切である。
(イ) 資本家は労働者の搾取によって剰余価値を手に入れている。
(ウ) 公共事業や補助金などで有効需要を生み出し、経済活動を刺激する必要がある。
(エ) 国民生活を守り、福祉を増進し、社会平等を維持するためには国民の高負担もやむを得ない。
(オ) 経済は需要と供給のバランスで調整されるのであった、政府は経済活動に関与すべきでない。

(2)自由主義経済学を代表するイギリスの学者で『諸国民の富』を著した人物の名を記せ。

⑦イギリスで19世紀前半に進行した自由主義改革がこのような例としてあげられる。次の設問に答えよ。

(1)フランス7月革命の影響を受けて1832年実現したイギリス政治史上画期的な改革は何か。

(2)イギリスでの自由主義化の大きな論点は自由貿易をめぐる対立であった。それについて記した以下のABCのそれぞれ2つ文章について、両方とも正しいければ(ア)、上の文だけ正しいければ(イ)、下の文だけ正しいければ(ウ)、両方とも間違っているときは(エ)、を記入せよ。

[A]・自由貿易論は強い国際競争力を持つイギリスの農業関係者が強く主張していた。

・自由貿易論の高まりの中、1849年クロムウェル以来の審査法が廃止された。

[B]・穀物法はナポレオン戦争後、外国穀物の流入による国内の穀物価格の下落を恐れ制定された。

・穀物法は産業資本家にも労働者にも不利益であったため、産業資本家たちはその廃止を求めた。

⑧労働者階級はどのような状態に置かれたのか。当時の労働者の状態を簡潔に説明せよ。

⑨物質的に豊かな社会が、人々を幸福にする社会とは必ずしも言えないという例を、1つ以上例示せよ。

(※できるだけ、現在の社会をイメージして答えること)

⑩社会主義について記した以下の文にいれるべき適語を選び、記号を記せ。

社会主義とは、資本主義の矛盾を解決するため、生産手段を〔 1 〕所有にし、生産を〔 2 〕に発展させ経済上の〔 3 〕を実現させようという理論や運動。イギリスの資本家出身で工場法制定に尽力した〔 4 〕らが有名。

(ア)社会的 (イ)自由 (ウ)計画的 (エ)平等 (オ)個人的 (カ)貧富の差 (キ)オーエン (ク)プルドン (ケ)マルクス

⑪こうした遅れて産業革命を迎えた国々の立場を反映した学問としてドイツ歴史学派経済学がある。この学問の考え方を下から1つ選び、記号で記せ。

(ア)経済活動を活発化するためには、保護関税や国家の産業育成策などが大切である。

(イ)資本家は労働者の搾取によって剰余価値を手に入れている。

(ウ)公共事業や補助金などで有効需要を生み出し、経済活動を刺激する必要がある。

(エ)国民生活を守り、福祉を増進し、社会平等を維持するためには国民の高負担もやむを得ない。

(オ)経済は需要と供給のバランスで調整されるのであった、政府は経済活動に関与すべきでない。

⑫現在、南北問題として指摘される問題を3つ以上記せ。

Ⅲ〔 〕にいれる語を語群から選び記号で記入せよ。また下線部に関する問いに答えよ。

< A > 中世以来、分裂が続いていたイタリアでは自由主義運動が国家統一への努力へと結びついた。当面の課題は、イタリアからのオーストリア勢力の追放であった。1820年代には民族の統一をめざす秘密結社〔 1 〕が活動したが、この運動が挫折したのち、〔 2 〕の指導する青年イタリアが自由な統一国家の理想をかげ活動した。

その後、統一運動の中心となったのは〔 3 〕王国であった。この国は〔 4 〕首相の下、1859年フランスの援助をうけ〔 5 〕を破ったが、イタリアの統一を恐れるフランスが単独で休戦したため一地域を得ることしかできなかった。

しかし1860年、シチリア島で農民反乱が発生すると青年イタリアの〔 6 〕は赤シャツ隊を率いて南イタリアを占領し王に献じたため1861年3月、イタリア王国が成立した。

< B > イタリア統一が実現した1861年以降、ドイツの統一運動が本格化した。その中心となったのはこの年〔 7 〕首相に任命された〔 8 〕である。かれは①「鉄と血」の政策を実施、1864年にはデンマークを、つづいて1866年〔 5 〕を連破、このような動きに危機感を感じた②ナポレオン3世を挑発して戦争に持ち込み、③フランスを倒した。こうして< ④ >年にヴィルヘルム1世をドイツ皇帝とする⑤ドイツ帝国が成立した。

ドイツ帝国の宰相となった〔 7 〕は、外交面では〔 9 〕孤立策を中心とする平和維持政策を進める、国内では南ドイツに勢力をもつ〔 10 〕勢力と争う一方、社会主義運動の台頭に対し⑥「アムとムチの政策」をすすめた。

(ア)ガリバルディ (イ)ビスマルク (ウ)サルディニア (エ)マッツィーニ (オ)カヴール (カ)カルボナリ (キ)ローマ
(ク)カトリック (ケ)フランス (コ)プロイセン (サ)オーストリア

< 設問 >

①「鉄と血」の政策とはどのような政策か、記せ。

②ナポレオン三世について記した以下のABCのそれぞれ2つ文章について、両方とも正しければア、上の文だけ正しければイ、下の文だけ正しければウ、両方とも間違っているときはエ、を記入せよ。

[A]・彼はブリュメール18日のクーデタで政権の座を奪った。

・彼はプロイセンに敗れるまで行った戦争に一度も失敗しなかったため国民の強い信頼を得た。

[B]・市内の道路を広くし、道路を放射線状に配置するといったパリ大改造をおこなった。

・産業の育成をはかり、2度にわたって万国博覧会を開いた。

③戦争に敗れたフランスでは、講和条約の内容に反発したパリ市民が自治政府を樹立した。その名をいえ。

④この年号をいえ。

⑤ドイツ帝国について説明した以下の文で誤りを含むものを1つ指摘せよ。

(ア)帝国内に、王国や自由市などをもつ連邦制の国家であった。

(イ)軍事・外交といった重要な権限は皇帝が持っていた。

(ウ)皇帝はプロイセン王の世襲とされていた。

(エ)憲法は制定されず、議会も開かれないという絶対主義的な国家であった。

(オ)軍部や官僚はコンカーとよばれる東部の地主出身者が独占していた。

⑥「アムとムチ」の政策を示すこの時期の政策を下から2つ挙げよ。

(ア)社会保険制度の充実 (イ)国立作業場の設置 (ウ)社会主義者の一斉検挙 (エ)社会主義者鎮圧法の制定
(オ)治安維持法の制定 (カ)工場法の制定